

R 7 年度 町営住宅入居申込書

あさぎり町長                      様										年    月    日	
次のとおり、町営住宅に入居したいので、申し込みます。											
なお、この申込書に虚偽があるときは、無効とされても異議を申しません。											
										(フリガナ)	
										氏名	
現住所										希望団地名	
電話番号											
勤務先	名称									団地    号	
	所在地									団地    号	
	電話番号                      —                      —										
	氏                      名	性別	生年月日	年齢	続柄	扶養	寡婦等	障害等 等級	勤務先等	年間所得金額	
本人	個人番号										
									TEL	円	
同居親族										円	
									TEL	円	
										円	
									TEL	円	
										円	
									TEL	円	
										円	
									TEL	円	
別居扶養家族										円	
									TEL		
										円	
									TEL	円	
B 所得控除額	同居親族	特定扶養 16歳以上～ 23歳未満	老人扶養 70歳以上	障害者 3～6級	特別障害者 1～2級	寡婦	ひとり親	A所得合計			
	38万円	25万円	10万円	27万円	40万円	27万円	35万円	円			
	× 人	× 人	× 人	× 人	× 人	× 人	× 人				
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	B控除額合計 円			
注意										C=A-B	
○(太線)の枠内のみ記入してください。										円	
○申込者及び同居親族の中に暴力団員がいる場合は、入居できません。											
○申込者及び同居親族が暴力団員であるか否かを確認するために、警察に照会する場合があります。										D=C÷12	
○裏面に住宅困窮の現況欄がありますので必ず記入してください。										円	
○裏面に抽選会の要領を記載しておりますので必ず熟読ください。											

## 住宅困窮の現況

入居を希望される理由について、次に該当する記号に○を付けてください。

また、その状況をご記入ください。

＊現在お住まいの住居の種類をおしえてください。【 持家(どなたの? ) ・ 借家 】

ア	住宅以外の建物又は場所に住んでいる。 (状況：転用住宅(倉庫、物置、その他)に住んでいる。 その他※具体的に： )
イ	保安上危険又は衛生上有害な状態の住宅に住んでいる。 (状況：築_____年位経過の建物 その他状況： )
ウ	他の世帯と同居して生活上著しく不便である。 (状況：同居人数_____人※内訳：本人、_____ 部屋数_____室うち空き室_____室 その他状況： )
エ	住宅がないため親族と同居できない。 (状況： )
オ	住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上・風教上不適当な居住状態である。 (状況：同居人数_____人※内訳：本人、_____ 部屋数_____室うち空き室_____室 その他状況： )
カ	正当な立退き要求を受けているが立退き先がない。 (状況：立退き理由 )
キ	勤務先から著しく遠隔地に住んでいる。 (状況：勤務先_____市町村、通勤に要する時間＝片道(車で) _____時間_____分 その他状況 )
ク	収入に比較して現在の家賃が著しく加重である。 (状況：毎月の家賃額_____円 その他状況： )
ケ	その他( )

### ※抽選会要領

- 抽選会は、希望団地毎に待機順番を決める抽選を行います。
- 希望団地をおもての希望団地名の欄に2か所まで必ず記入ください。
- 申込者がいない団地がある場合は全体抽選も行います。
- 抽選結果の有効期限は令和8年2月末日までとなります。